

# 第48回 関東実業団対抗テニストーナメント 結果報告書

2009.9.15

栃木県庁 石田 睦美

## 1. 大会概要

- ・日程 2008年7月18日(土)～19日(日)
- ・会場 栃木県総合運動公園テニスコート
- ・主催 関東テニス協会
- ・主管 栃木県テニス協会
- ・協賛 ブリヂストンスポーツ株式会社

## 2. 試合方法

- ・女子8チームによるトーナメント戦。  
コンソレーションにより順位決定戦を行う。
- ・複2試合及び単1試合による対抗戦。
- ・単複に重複出場は出来ない。
- ・8ゲームズプロセットマッチ、ノーアドバンテージスコアリング方式。

## 3. 出場選手

1. 中山 晴美
2. 篠崎 祐子
3. 杉山 直美
4. 上野 晴子
5. 平 友美
6. 石田 睦美
7. 南場 照美
8. 市川 泰世
9. 岩崎 享子

#### 4. 試合結果

対 群馬銀行			対 東京海上日動		
1回戦			準決勝		
群馬銀行	1 - 2	栃木県庁	東京海上日動	2 - 0	栃木県庁
山口 洋子 細谷 奈穂	4 - 8	市川 泰世 岩崎 享子	細井 麻代子 寺井 己恵	8 - 2	市川 泰世 岩崎 享子
山崎 理沙 高麗 麻衣子	9 - 8	南場 照美 石田 睦美	望月 直美 今城 麻奈美	8 - 2	篠崎 祐子 平 友美
杉江 理紗子	4 - 8	中山 晴美	外山 紀子	1 - 0	南場 照美

#### 3位決定戦

原科研	2 - 0	栃木県庁
西野 豊子 横須賀 恵美	打切り	市川 泰世 岩崎 享子
岡野 奈緒美 加藤 美恵	1 - 8	篠崎 祐子 石田 睦美
大曾根 香里	4 - 8	南場 照美

#### 5位決定戦

本田技術研 究所	0 - 2	栃木県庁
塩野目 真弓 坂上 歌子	2 - 8	市川 泰世 岩崎 享子
木村 有希 古郡 麻由	2 - 8	平 友美 石田 睦美
林 里恵	打切り	南場 照美

#### 5. 所 感

##### 1回戦 対 群馬銀行

群馬銀行は、ストロークを武器とする若い選手で構成されているチームでした。

ダブルス2は、チャンスボールを確実にポイントへつなげ勝利を収めることができました。ダブルス1は序盤先行していたが、大切なところで、ボレー・スマッシュのミスが続き、タイブレークの末、惜しくも敗戦となってしまいました。

シングルス1は、力強いストロークが武器の選手であったが、中山選手が安定したストロークによりコース及び球種を打ち分け、ポイントにつなげ、勝利を収め、チームとしても勝利を得ることができました。

##### 準決勝 対 東京海上日動

東京海上日動はシード1位のチームであり、安定したプレーによりポイントにつなげるチームでした。

ダブルス2では、市川・岩崎両選手が積極的に前に出て、見事なボレー及びスマッシュを決めて

ゲームを奪いましたが、相手ペアは終始ペースを崩すことがなく、チャンスを活かしきることができませんでした。ダブルス1でも、抜群の安定力を誇る相手ペアのプレーにより、試合の流れをつかむことができず、敗北してしまいました。

ダブルスの敗戦により、シングルスはゲームを始めたところで打ち切りとなってしまいました。

フィールドコンソレーション 3位決定戦 対 原科研

原科研は力強いストロークと、コースをつくボレーにより確実にポイントにつなげていくことのできるチームでした。

ダブルス2は、相手ペアの固い守りとコースを打ち分けたボレーに苦しめられ、ポイントを奪われてしまいました。シングルスは、スピードの速い球で、コースを打ち分けてくる相手でした。南場選手は、相手のストロークコースを読むことにより、粘り強く返球していましたが、終盤に相手選手のペースとなってしまう、惜しくも勝利を得ることができませんでした。

ダブルス1は、互いにポイントを譲らない緊迫した試合を展開していましたが、ダブルス2及びシングルスの敗戦により打ち切りとなってしまいました。

フィールドコンソレーション 5位決定戦 対 本田技術研究所

本田技術研究所は力強いストロークを武器にする選手や、粘り強いプレーを武器にする選手など幅広い選手がいるチームでした。栃木県での予選大会でも対戦しているため、弱点も知られており、それをカバーする戦略を立てることが課題でした。

ダブルス2及びダブルス1ともに積極的に攻撃をしかけ、チャンスを活かしてポイントにつなげることで勝利を収めることができました。

## 6. まとめ

全国大会への出場を目標に、出場した選手が一致団結して試合に臨みました。その結果、全国大会出場の切符を手に入れることができました。昨年度から定期的に練習会を設け、また、関東大会で知り合った強豪チームとの練習試合を行うなど強化練習を行ってきた結果が、本大会で実を結んだのだと思います。本大会で学んだことを活かしながら練習に取り組み、技術力や戦略を磨いて更なるチームのレベルの向上を目指し、全国大会に臨みたいと思います。

最後に、実業団委員会の皆様にはいろいろとご支援いただき、本当にありがとうございました。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。